

ベートーヴェン

ピアノと ヴァイオリンのための ソナタ 全曲演奏会

～ 最終回 ～

シリーズ最終回を彩るのは珠玉の名曲『クロイツェル』
Duo Binary がベートーヴェンの音楽の真髄に挑みます！

ヴァイオリン
魚水由里

ピアノ
永田美奈

■ 曲目 ■

ベートーヴェン ピアノとヴァイオリンのためのソナタ

第三番 変ホ長調

第九番 イ長調『クロイツェル』

第十番 ト長調

2017年7月30日(日)

開場 13:30 開演 14:00

MUSICASA (ムジカーザ)

3000円 全席自由

お問い合わせ・チケット予約
yurifish@hotmail.co.jp (魚水)
mina_goos@yahoo.co.jp (永田)

魚水由里 (ヴァイオリン)

さいたま市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。卒業時に同声会賞受賞。

財団法人ヤマハ音楽振興会より奨学金を得て、2007年に渡独。ドイツ、マンハイム国立音楽大学において、芸術家養成課程ヴァイオリン科、同大学院コンツェルトイグザーメン共に、満場一致の最高点を得て卒業。国家演奏家資格を取得。

また、2008年PMF音楽祭に参加し、準・メルクル指揮のオーケストラにてコンサートミストレスを務めたほか、数々の音楽祭や講習会に参加し、研鑽を積む。第3回レガシーヴァイオリンコンクール大学一般部門優勝。併せてソロ部門ヤマハ賞、並びに全部門よりレガシー賞受賞。

2010年より、ドイツ、ヘッセン・ヴィースバーデン国立歌劇場管弦楽団にて正団員として活躍中。

これまでに、国内外にて数々のオーケストラとコンチェルトを共演。また、多くのコンサートにてソリスト、室内楽奏者として出演し、好評を博している。

これまで山岡みどり、野口千代光、松原勝也、前橋汀子、R.ノーデル各氏に師事。



Duo Binary

二人の出会いは2007年、当時の留学先のドイツ・マンハイムにて。ソロや室内楽等の分野で研鑽を積んだ後、2013年に『Duo Binary』を結成。現在、ドイツ、アメリカ、日本で活動が続いている。

3年に渡り Duo Binary が挑んだシリーズの最終回。
苦悩の人生を歩んだと言われるベートーヴェン。彼が、音楽にどう向き合い、そしてどう救われていったのか。
初期・中期・後期の作品の中から選ばれた名曲と共に、
ベートーヴェンの壮大な人生の物語に触れる旅へ、皆さまをご案内いたします！

永田美奈 (ピアノ)

福島県生まれ。その後、宮城県仙台市にて3歳よりピアノを始める。

高校卒業後、渡独。ドイツ、マンハイム国立音楽大学において教育課程、また同大学芸術家養成課程ピアノ科を修了。

1997年全東北ピアノコンクール入賞、1998年東北ショパン学生ピアノコンクール第1位、2004年ハインリッヒ・フェッター財団主催コンクール(ドイツ)室内楽部門第2位、2006年ジアンルーチャ・カンボキアーノ国際コンクール(イタリア)第1位受賞。

また、W.ヴェンゲンロート指揮によるドイツ、ニーダーザクセン州立ヒルデスハイム歌劇場オーケストラと共演。

これまで、ピアノを松濱恵子、植木由利子、植田克己、R.マイスター、O.リー、P.ダン氏に師事。また、M.ヒューズ、B.グレンザー、K.ケナー氏のマスタークラスを受講。

ドイツ内外でのコンサートやボランティア活動の傍ら、ラインランド・プファルツ州ランダウ市の音楽学校などで後進の指導にあっている。



MUSICASA (ムジカーザ)

〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-33-1

Tel:03-5454-0054

Fax:03-5454-0053

受付時間：10時～18時(月曜休館)

- 小田急線・東京メトロ千代田線「代々木上原駅」
東口より徒歩2分

